

発行：令和3年4月（宇都宮市 都市整備部 景観みどり課）

● 第2回ワークショップを開催しました

宇都宮市では、JR宇都宮駅から国道4号までの「駅周辺区間」の景観について、地域の皆様のご意見を伺いながら検討するため、令和2年11月より、景観づくりワークショップを実施しております。

今回は、第2回ワークショップの結果概要についてお知らせします。

テーマ 駅周辺区間の景観をより良くするためには何が必要か考えよう！

第2回は「駅周辺区間の景観をより良くするためには何が必要か考えよう！」というテーマでグループワークを行い、各個別テーマに関する取組アイデア等、様々な意見を出し合いました。

- 個別テーマ1 建物等によって良い景観をつくるには？
- 個別テーマ2 看板等によって良い景観をつくるには？
- 個別テーマ3 地域らしさをどう創り出すか？

日時 | 2020年12月22日(火)
10:00~12:00

場所 | 今泉地域コミュニティセンター
会議室A・B

参加者 | 6名(今泉南自治会、宿郷東自治会、宿郷西自治会から各数名)



第1回ワークショップや沿線企業アンケートでいただいた意見を振り返りました。

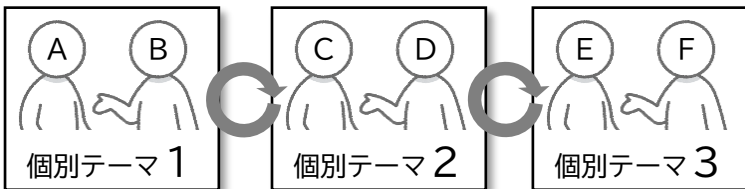


3つの個別テーマごとに、駅周辺区間の景観をより良くするための取組アイデアを考えました。



3つの個別テーマごとに、意見交換の成果について発表・共有しました。

個別テーマごとにグループで意見交換しました！



25分経ったら次の個別テーマに移動して、さらに意見を出し合いました！（25分を3セット実施）



⇒いただいたご意見は裏面で紹介します

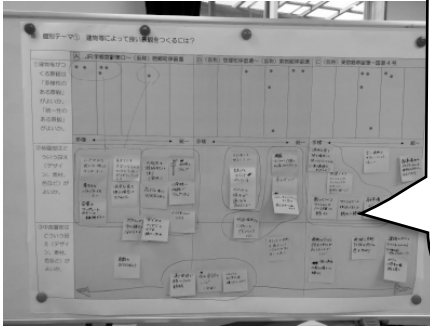
● 今後の進め方

LRTが走行することによる「駅周辺区間」の景観づくりについて考えるため、今年度は下記のテーマで、あと1回ワークショップの開催を予定しています。ワークショップでいただいたご意見等は、今後も景観づくり通信で地域の皆様にお知らせしていきます。

★ 第3回「(仮)景観づくり活動の方向性を考えよう！」

● 各個別テーマでいただいた主な意見は次のとおりです

■個別テーマ1 建物等によって良い景観をつくるには？



【区間共通】今以上に奇抜な色とならないように。

■JR宇都宮駅東口～(仮称)宿郷町停留場

- ・派手な色を使う際はアクセントとして小面積に。
- ・外壁に大谷石を積極的に使い地域らしさを演出。
- ・ガラス張りにして中の様子が通りからも分かるように。

■(仮称)宿郷町停留場～(仮称)東宿郷停留場

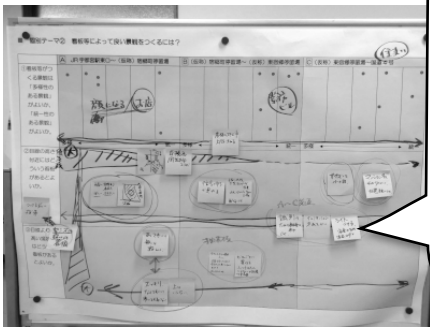
- ・中高層部はオフィス街らしい落ち着いた色に。
- ・低層部には、駅前よりも落ち着いた賑わいを感じさせる雰囲気のない店舗を配置。

■(仮称)東宿郷停留場～国道4号

- ・派手な色は低層部のみとし、小面積に。
- ・建物の低層部や駐車場を緑化。

等

■個別テーマ2 看板等によって良い景観をつくるには？



【区間共通】センスの良い看板であることが重要。

■JR宇都宮駅東口～(仮称)宿郷町停留場

- ・商店に特徴ある看板を出して、楽しい、面白い演出。
- ・お店の看板を宮染めの暖簾などに。

■(仮称)宿郷町停留場～(仮称)東宿郷停留場

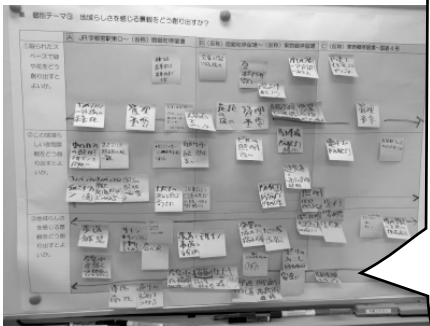
- ・企業の協力の下、企業広告とあわせて、地元スポーツチーム応援、餃子等のPRを表示。
- ・看板の向きや出し方など、統一感があると良い。

■(仮称)東宿郷停留場～国道4号

- ・サイズは小さめ。
- ・マンション名の表示など、統一感があると良い。

等

■個別テーマ3 地域らしさを感じる景観をどう創り出すか？



■限られたスペースで緑や花をどう創り出すとよいか。

- ・駅前の施設の外構の緑化、プランターによる沿道緑化、企業連携による緑化。
- ・緑や花の創出だけでなく管理も重要。地元高校やボランティア等と連携。

■この地域らしい夜間景観をどう創り出すとよいか。

- ・駅前の施設の照明との連続性やの統一感に配慮。
- ・LRTからの見え方を意識して歩道の照明の高さを揃える。
- ・防犯にも配慮し、LEDなどの明るい照明に。

■地域らしさを感じる景観をどう創り出すとよいか。

- ・地域資源等を発信するサインを掲示。
- ・歩道の舗装や歩行者・自転車用柵のデザインの工夫で地域らしさを演出。
- ・地元小学校の桜・ケヤキ、地元高校のポプラ、駅東公園のイチヨウ、柳田街道等の地域資源を活用。

等

● 問い合わせ先